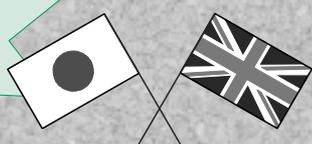


ロンドン五輪を支える卒業生



再びオリンピックへ

競泳日本代表チームトレーナー
柔道整復科 平成元年卒業 廣橋 憲子
鍼灸マッサージ科 平成4年卒業

北京オリンピックに次いで、ロンドンにも公式トレーナーとして帯同しました。北京の時は、開会前の丸2カ月間、国外帯同でしたが、今回は途中で1週間ほど帰国でき、自分の「鍼灸マッサージ治療院」に顔も出せ、患者さんの治療も行えました。

主に「マッサージや鍼治療」でオリンピックチームの疲労回復やパ



(写真 施術者) 廣橋憲子先生

フォーマンス向上の手助けをしました。スペインや英国内での合宿時には、ホテルでケア、大会時にはサブプールでレース直前のケアと試合後の疲労回復マッサージと多忙でした。

試合自体を見られたのは、日本中を沸かせた、全レース中最後の男子のメドレリレーだけ(銀メダルが取れました。バンザイ！)。

最終的に競泳陣は、戦後最高数のメダル取得となり、トレーナーとして貴重な経験を積むことができました。

ここで、トレーナーを目指している皆さんに、1つアドバイス。

トレーナー活動に必要な「知識や技術の習得」は必須ですが、現場ではまず「体力と根性」が必要です(筋力ではありませんので、女性でもハンデはありません)。休日返上は当たり前(週1回しっかり休みを取って、トレーナーになろうとしても、それは無理です)。3~4時間しか取れない連日の睡眠時間、国外に出れば時差や、食事の変化があります。それらを愚痴ひとつ言わず、明るくクリアできるガッツが必要です。そして、もう1つ大事なものがありません。トレーナー活動とは、選手、コーチ、監督、Drなどの「チームワーク」です。「他者との協調性や、自身の知性、人間性」が不足していると上手く歯車が回りません。そしてこれらの事柄は、「自分自身の心がけと努力」によってしか身に着けることができません。一夜漬けはできず、長い時間をかけて築き上げていくものなのです。後輩の皆さんの日々の精進を切望します。頑張ってください！

ベストパフォーマンスのために

日本オリンピック委員会強化スタッフ(医・科学スタッフ) 山本 利幸
柔道整復科 平成元年卒業

呉竹学園を卒業し、千葉県成田市に鍼灸整骨院を開業。スポーツトレーナーとしてアテネから(財)日本オリンピック委員会強化スタッフ(医・科学)になり、女子体操チームへ帯同。プロゴルファー、Jリーガーなど一流アスリートのトレーナーもしています。



ロンドンオリンピック
(写真左) 山本利幸先生
(写真右) 体操女子 塚原千恵子監督

からだをほぐす時は加減が重要。痛みをとるためにほぐし過ぎ、試合当日にパフォーマンスが発揮できないことがないように選手と相談しながら細心の注意を払い、調整します。最近あった話ですが、直前の足首の捻挫で出場が

無理といわれた選手をベストパフォーマンスで活躍させ、結果を出しました。これこそがトレーナーとしての腕の見せ所です。これらの技術は数多くの選手のからだを見ていなければなりません。

今ではどこの商業施設にも整体リラクゼーションのお店が入っていますが、先駆けとして私が出店したのは20年も前。現在は痛みをとる鍼治療から本格的な美容鍼まで行う鍼灸整骨院、骨盤調整の整体サロン、ネイルサロン、治療院を併設したトレーニング施設、体操教室など全国各地で50近い店舗を運営しています。

少林寺拳法(6段)道院長や保育園、幼稚園での親子向け講演会、生涯大学院講師など、治療を通じ地域への社会貢献の大切さを後進の指導に繋げていきたいと思っています。



(写真左上) 山本利幸先生

「継続」は人生の「財産」になる

(社)日本トリアスロン連合ナショナルチームトレーナー 矢島 実
鍼灸マッサージ科 平成11年卒業

皆さん、こんにちは。トリアスロンロンドンオリンピック日本代表トレーナーの矢島実です。私は今回で3回目のオリンピック帯同になりました。『メダル獲得』を目標にトリアスロンチームジャパンの一員として10年以上やってまいりました。しかし、結果は女子の足立選手の14位でした。

私が日頃より治療に携わっている上田藍選手と細田雄一選手の結果は



(写真右から2人目) 矢島実先生

39位と43位。入賞からも程遠い結果でした。スポーツの世界は、『結果』が重要視されます。結果がないとどんな言い訳も通用しません。それが一番分かっているのは選手です。だから、選手は皆4年間を必死に過ごしてきました。けれど、

それよりも努力していた選手が世界中にたくさんいたということです。

この4年間で私が今までと違った点は、治療ではオイルマッサージを重要視してきたことです。最近、選手もストレスが多いので、香りを使ったオイルマッサージはどの選手にも喜ばれました。是非皆さんもできるようにすると良いと思います。それと、『イメージトレーニング』や『言葉づかい』も徹底して選手に指導しました。

実際、上田藍選手はまるで夢を見ているようにイメージを想像したりできるほどに成長しました。さらに、4年間1日も欠かさずに毎晩寝る前に『ロンドンオリンピックで金メダルを獲得できました。ありがとうございます。』とノートに書き続けました。メダルは獲得できませんでした。彼女の人生にとっては『財産』となる4年間だったと思います。

そんな上田選手、すでにリオのオリンピックに向けて毎晩日記を書き始めています。「リオのオリンピックで金メダルが獲得できました。ありがとうございます。」今回の帯同で私が最も学んだことは、どんなことも「継続」することの大切さでした。上手いかわからないとき、困難な時、すぐに諦めないで続けてみようと思います。感謝。



身近で感じた感動

なでしこジャパン 澤穂希パーソナルトレーナー 山田 晃広
鍼灸マッサージ科 平成9年卒業

2011年女子ワールドカップの決勝戦で米国を破り優勝した「なでしこジャパン」は、前回の北京五輪では3位戦で破れメダル獲得を逃した雪辱と、今回のロンドン五輪での金メダル獲得への国民の期待感という重荷を背負っての大会でした。結果的には金にあと一歩おぼなかつたが、佐々木監督を中心とした「なでしこジャパン」のパスサッカーはロングボールを多用する欧米サッカーのスタイルを大きく



(写真左) 澤穂希選手
(写真右) 山田晃広先生

転換するものであり、この新たな攻撃スタイルは世界のサッカー界から高く評価されることとなりました。

私は今回、なでしこジャパンの最年長である澤穂希選手のパーソナルトレーナーとして帯同し、ロンドン五輪に臨む彼女をサポートしました。彼女は15歳で代表入りして以来、3度の五輪と5度のW杯に出場しており、今回も日本女子サッカー界のクイーンに恥じないMFとして大活躍しました。米国との決勝戦で、澤のパスを大儀見が押し込み1点をもぎとったシーンは忘れられません。リードされても最後まで力の限り戦いきった彼女たちの姿を、日本国民すべてが賞賛したことと思います。澤選手のケアを通し、「なでしこ」を身近に見ていた者として、個々の選手達が個性を抑え、「なでしこ」が心一つにして挑んだ姿はチームプレーの鏡といえます。



(写真右) 澤穂希選手
(写真左) 山田晃広先生



くれたけだより

秋号

呉竹

主なニュース

- ロンドン五輪での活動報告
- 鍼灸マッサージ教員養成科
- 創立30周年

(6) (1)



■ 発行所
呉竹会
〒160-0008
東京都新宿区三栄町3
東京医療専門学校内
TEL 03-3341-4043
http://www.kuretake.ac.jp

第44回 呉竹会総会を開催

五月二十七日(日)、主婦会館プラザエフにて、第44回 呉竹会総会・足立正一先生による講演会「梅から覗く二刀流 抗腫瘍・抗炎症」を行いました。



講演会 梅から覗く二刀流 抗腫瘍・抗炎症 講師・Adabi(アダバイオ)株式会社 代表取締役社長 足立 正一 先生



五月二十七日(日)、『第四十四回呉竹会』に続き、同会場 主婦会館プラザエフにて開催された足立正一先生による講演会『梅から覗く二刀流 抗腫瘍・抗炎症』では、食べ物の青梅

「ミサトール」が、がんなどの腫瘍や炎症に効くことを実証

し、現在も抗がん作用についての研究を進めておられます。講演の中で、肉腫で苦しむ愛犬に青梅エキスを与えて経過観察したところ、日に日に肉腫が小さくなり完治したという記録写真の紹介がありました。身近な話題ということもあり、新聞やテレビ等でたいへん注目されているそうです。

(あおづめ)の抗腫瘍、抗炎症効果についてたいへん興味深い講演を聞くことができました。講師である足立正一先生は薬学を専攻され、長年にわたって免疫に対する研究開発に携わってこられました。近年は群馬大学との共同研究で群馬の青梅の加熱濃縮エキスに含まれる成分

総会・講演会終了後には、卒業生の集い(同窓会)が開催され、多くの卒業生の方に参加していただきました。(卒業生の集いの模様は3頁でご紹介いたします。)

先生曰く、例年六月十五日ごろ採れる青梅が、成分上、最も効果があるそうです。植物、特に食べ物のエキスで免疫作用を高めようとするのは、東洋医学に繋がる考え方であり、参加者も聞きながら熱心に耳を傾けていました。

呉竹会総会は、毎年五月下旬に行われています。遠方より参加して下さった同窓生の皆様、日曜日にもかかわらず出席された在校生の皆さん、ありがとうございました。

平成23年度 事業報告

- 1. 会員名簿の整備
2. 呉竹会基金の募集
3. 全国組織網の拡充
(イ)未組織支部の拡充
(ロ)発足支部会の活動援助
(10支部)
4. 「くれたけだより」の発行
平成23年5月 第31号 13,000部
平成23年10月 第32号 9,500部
5. 呉竹祭の開催
平成23年10月15日
6. 呉竹医学会への参加
平成23年10月14日
呉竹医学会発表 会員1名発表
(埼玉県支部)
7. 鍼灸マッサージ教員養成科
卒業論文の贈呈
平成23年3月 75部
8. 功労者 表彰
平成23年5月29日
呉竹祭 実行委員長・副委員 2名
9. 平成23年度 東京医療専門学校
卒業式 呉竹会賞 表彰
平成24年3月16日
鍼灸マッサージ科 2名
鍼灸科 3名
柔道整復科 1名
鍼灸マッサージ教員養成科 1名

平成24年度 事業計画

- 1. 会員名簿の整備
2. 呉竹会基金の募集
3. 全国組織網の拡充
(イ)未組織支部の拡充
(ロ)発足支部会の活動援助
(10支部)
4. 「くれたけだより」の発行
平成24年5月 第33号 13,000部
平成24年10月 第34号 9,500部
5. 呉竹祭の開催
平成24年10月20日
6. 呉竹医学会への参加
平成24年10月19日
呉竹医学会発表
会員1名発表
7. 鍼灸マッサージ教員養成科
卒業論文の贈呈
平成25年3月
8. 功労者 表彰
平成24年5月
呉竹祭 実行委員長・副委員
9. 平成24年度東京医療専門学校
卒業式 呉竹会賞 表彰
平成25年3月15日

平成23年度 決算報告書

(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

平成24年度 予算

(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

Table with 5 columns: 費目, 23年度予算, 増減(決算-予算), 23年度決算, 備考. Rows include 前期繰越金, 運営活動準備金取崩, 会費, 預金利子, 補助金, 雑収入, and 収入合計.

Table with 5 columns: 費目, 23年度決算, 24年度予算, 備考. Rows include 前期繰越金, 運営活動準備金取崩, 会費, 預金利子, 補助金, 雑収入, and 収入合計.

Table with 5 columns: 費目, 23年度予算, 増減(決算-予算), 23年度決算, 備考. Rows include 運営費, 活動費, 基金組入額, 特別会計組入額, and 支出合計.

Table with 5 columns: 費目, 23年度決算, 24年度予算, 備考. Rows include 運営費, 活動費, 基金組入額, 特別会計組入額, and 支出合計.

上記のとおり報告いたします。

平成24年3月31日

会長 櫻井 弘

副会長 海老原 勝

この収支決算は監査の結果適正であることを認めます。

平成24年5月16日

監事 牛込 信喜

内山 真喜

基金受入状況

(昭和57年4月1日～平成24年3月31日)

(単位:円)

Table with 6 columns: 年度別, 会員よりの受入人数, 会員よりの受入金額, 呉竹会より, 受入合計, 利息組入, 基金合計. Rows include 前年度繰越金, 平成22年度, and 計.



写真1 放射線汚染で廃墟と化した町

今年を復興元年にしたいと国は決意の程を示していた。そこで、東日本大震災から一年半になろうとしている八月に復興の様子を知りたいとの思いから、被災地である南相馬市(福島県)から宮古市(岩手県)までを沿岸部を中心に現地を訪ねた。その印象を総じて言うならば、被災地は復興どころか復旧すら思うように進んでいないのが現状である。沿岸部に積み上げられた膨大な量のがれきの処理やインフラ整備の遅れが目につく。そこで、特に印象に残った情景を写真にして紹介する。

大震災1年半の今

村居 眞琴

被災地は復興どころか復旧すら思うように進んでいないのが現状である。沿岸部に積み上げられた膨大な量のがれきの処理やインフラ整備の遅れが目につく。そこで、特に印象に残った情景を写真にして紹介する。

多くの家屋が津波にのみ込まれたが、かろうじて外観だけをとどめた家の壁には「とりこわし!可!」の文字が(写真2)。がれきが撤去され、道路や送電は復旧したが、津波によって運ばれた巨大漁船(第十八共徳丸)は道路をささぎったままである(写真3)。

今日の国民不在と思える政治の低迷は被災地、被災者を置き去りにしているように見え、強い憤りを感じる。今回の災害を「国難」と発した以上、早急に言葉の形にすることを強く願うばかりである。



写真3 津波で打ち上げられた巨大船



写真2 外壁に「とりこわし!」の文字

鍼灸マッサージを活用した災害ボランティア

卒業生 谷本 卓也

東日本大震災から1年経過しました。2012年3月18日~20日までの3日間、現地でボランティア活動を行いました。2011年5月に続き2回目の活動です。

参加者

本科卒業生7人
菊川 大和、井野 剛史、川合 英之、重吉 直永、谷口 弘昭、谷本 卓也、宮城 康司



宮城県鍼灸マッサージ師会 石巻支部4人

活動まで

- ・災害から1年が経過し、現地で開業されている有資格者の仕事を奪わないように現地の先生方とともに活動することで活動終了後も継続的に受療できるようにということと、これから長期的かつ継続的な行動をするために、宮城県鍼灸マッサージ師会の石巻支部の4人の先生方のご協力をいただきました。
- ・仮設住宅の集会所を借りての活動のため事前に告知して、より多くの方に来てもらうようにチラシを作り配布したり、地元の新聞社に協力していただく形で告知を記載してもらうなどしました。
- ・現地で使う物品商材は企業に出向くなどしてご協力いただきました。



施術までの流れ

予診表を記入→問診→簡単な検査→インフォームドコンセント→施術

実際の活動記録

1日目 (14:00~18:00)	利用人数16名
2日目 (10:00~18:00)	利用人数37名
3日目 (10:00~15:00)	利用人数32名
合計85名	



感想

私達は特別な事をしてるわけではありません。今回、このボランティアに参加した12名の施術者だけでなく協賛頂いた企業や団体があって実行することができました。震災から月日が経ち様々なことが風化していく中、今後私たちが現地に行くことが重要ではありません。継続的に支援ができること、志がある人たちが想いを形にできる環境を整備することこそ、経験している私がしなければならぬことだと思います。

中国研修だより 2012夏

今年も行って来ました、中国研修。約60名が元気に暑さの厳しい上海にて研修に励んでまいりました。今年も成田からの便が早朝であったため、短い時間ではありますが上海の観光名所を巡ることもできました。

この上海中医薬大学短期留学も25回目を迎えました。第20回記念の5年前に植樹した20本の桜の木がちょっとした並木になっているところにさらに5本を植樹し、そばには立派な記念碑も置かれました。

もちろん研修内容もさらに充実したものとなり、参加学生もさぞ満足したことと思います。

10年後20年後、さらに本数が増えた日本の象徴でもある桜がみごとに咲き誇るのが楽しみです。

それにつけても帰国の際の学生の自信に満ちた笑顔が印象的でした。



平成23年度イベント報告 Event Report

卒業生の集い

柔道整復科平成23年度卒業生

木下 崇

今年で三回目となる「卒業生の集い」を五月二十七日(日)に行いました。前同様、今回の告知活動もそれほど大々的に行っていないにもかかわらず、予想外の反響で思いのほか盛り上がる事ができました。近年の卒業生のみならず、呉竹会の先生方や大先輩も多く参加されているということも敷居が高いように思われがちですが、現場ではまったくそのようには感じられませんでした。



そのことは、「卒業生の集い」始まって以来の頼りのない実行委員長を自負しているこんなボクにでも、なんとか役割をこなせたという事実が証明しています。というのも、このようなイベントを開催していただいている学校側のスタッフの皆様や、実行委員の方々が頑張ってくれたということに疑いようは無いのです。とにかく、そんなアットホーム感覚さえ漂わせているこの「卒業生の集い」は、この先必ず継続されるであろうし、更なる発展を思わせる集いとなりました。



防災訓練実施

医療人として災害と向き合う

平成二十四年六月七日(木)、四谷本部校舎および代々木校舎にて、地震を想定した一斉防災訓練を行いました。地震発生時の放送と共に防災訓練がスタートし、点呼への報告、揺れが治まるまでの避難場所、避難経路の確認等、いつ災害が起きても落ち着いて速やかに行動できるように全ての学科で確認し合いました。

鍼灸マッサージ科、鍼灸科、柔道整復科および鍼灸マッサージ教員養成科のいずれの実技授業や臨床実習中の災害は、施術者である自分たちがあわてることで、患者の不安をあおり、大きな事故に繋がってしまう可能性があります。まずは、落ち着いて患者を安心させ、鍼や火の始末をし、患者をベッドからおろすこと、状況を見計らい冷静かつ速やかに避難させることが非常に重要だということを改めて実感しました。



日々の学校生活のみならず、医療人としての災害に対する心構えを改めて認識する訓練となりました。

平成23年度 卒業生進路状況と就職先分野

東京医療専門学校では、「進路状況と就職先分野に関して」という表題で、「進路状況」、「就業先分野」のアンケートを平成20年度より国家試験終了後に実施しています。今号では、本年3月に卒業した学生の動向についてお知らせいたします。

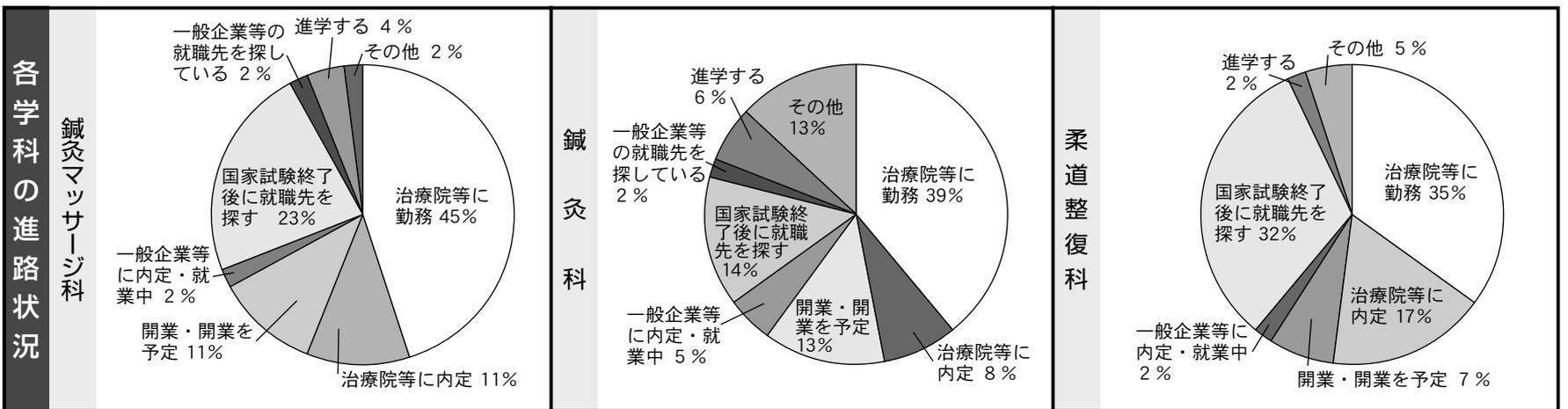
(1) 進路状況

今回の調査結果では既に就職先が決定（一般企業も含め既に就業者・内定）している学生は鍼灸マッサージ科が58%、鍼灸科が52%そして柔道整復科が54%となっております。

昨年同時期の結果と比較すると、勤務先が決定している割合は鍼灸マッサー

ジ科では3%減、鍼灸科では11%減、柔道整復科では4%減といずれの科も減少しています。

一方、「国家試験終了後に就職先を探す」という学生の割合は鍼灸マッサージ科が23%、鍼灸科が14%、柔道整復科が32%でした。特に、柔道整復科では昨年度が31%、本年度が32%と国家試験の結果を踏まえてから就職を考える傾向にあるようです。



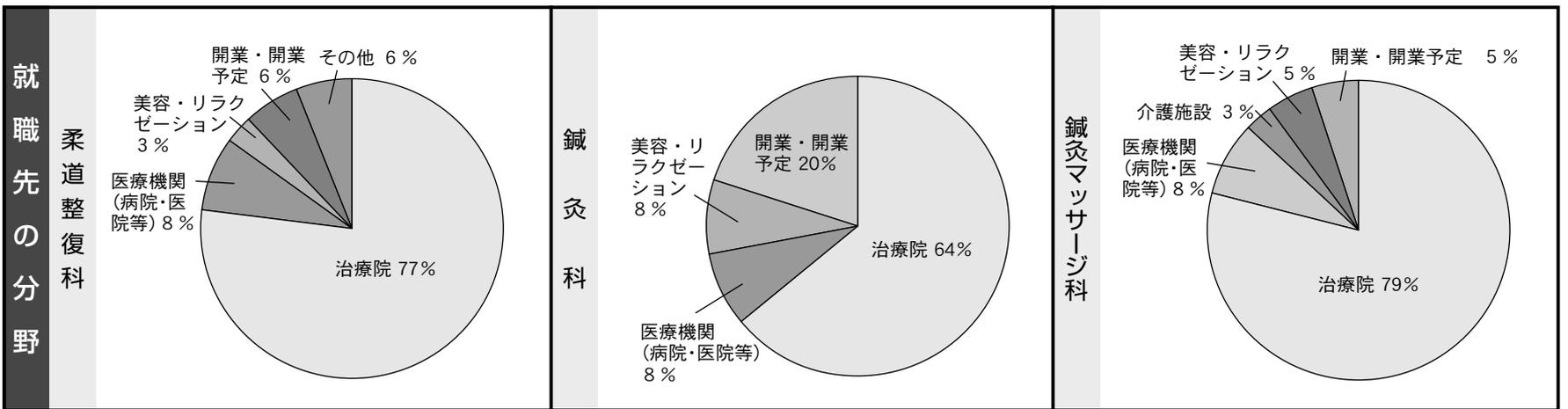
(2) 就職先分野

平成20年度からの調査結果と同様、本年度も「治療院に勤務か内定」が最も多く見られました。「美容・リラクゼーション」分野には美容鍼を始めマッサージなどの手技やエステなどの癒し系も含まれています。

また、特に注目できる点として「医療機関（病院・医院等）」に勤務する学生の比率が各科とも8%程度となっている点あげられます（前年実績、鍼灸

マッサージ科：10%、鍼灸科：2%、柔道整復科：5%）。この点は、医療機関において鍼灸・あん摩マッサージ指圧、そして柔道整復を活用する傾向が高まっていることと学生自身が就職先として医療機関を選択する傾向が高まっているためと考えられます。

更に開業・開業予定の方の67%は、他の資格を既に所有されている学生となっています。例えば、鍼灸科を卒業される方の場合、既に柔道整復師の資格を所有しているなどのケースです。



東洋医学・物理療法機器
鍼灸・柔整器械全般の総合メーカー
創業100年の実績と安心

鈴木医療器 株式会社
東京都文京区本郷4-9-15
TEL 03-3816-7751(代)
FAX 03-3816-7776
E-mail: suzukiiryoki@h2.dion.ne.jp
開業・修理等全般
ご相談お手伝い承ります！

よい治療は よい鍼で
はりの専門メーカー【日本製鍼灸鍼】
・伝統の鍼・ステンレス鍼、銀鍼、金鍼、コバルト鍼など
・滅菌済み鍼・ステンレス鍼、銀鍼など
・小児鍼、てい鍼、ローラー鍼、鍼ケース、鍼管、鍼灸関連商品の製造販売

ご注文フォーム 0120-141-828

鍼灸鍼、ディスプレイ鍼、鍼灸用具の製造販売

株式会社 **前田豊吉商店**
〒167-0052 東京都杉並区南荻窪1-22-15
電話 03-3332-7634 FAX 03-3332-8117
メールアドレス harimaeda@pop01.odn.ne.jp

鍼灸・手技・理学療法台の最高峰
ジムナ カウチシリーズ
クワドロフレックス

gymna Quadroflex

お任せください。鍼灸・接骨用品から開業のサポートまで！

株式会社 **タカチホメディカル株式会社**
〒182-0386 東京都武蔵野市有明台1-45-4 TEL:042-866-1900 FAX:042-860-6800
http://www.takachihomedical.co.jp/ E-mail: md@takachihomedical.co.jp

平成24年度 キャリアガイダンス

東京医療専門学校では、5月24日(木)より平成24年度の「キャリアガイダンス」がスタートしました。

本校では、外部講師や卒業生による講演を通して、就業に向けての意識作りや人間力の形成ならびに資格を活かすための人生設計の構築を目的に実施しています。

今年度のキャリアガイダンスは、3年生を対象に、松丸修先生(株式会社ウィルワン代表取締役)による『あはき業界の現状と就業に向けて』、佐々木緋紗先生(国立がん研究センター中央病院緩和ケアチーム所属)の『緩和ケアの現場から』の2つの講演をお願い致しました。

2年生対象の講演としましては、飯田政昭先生(代々木公園ヘルスケア鍼灸院院長)に、『遠回りはしたけれど“夢”は叶う』、藤原亜紀先生(株式会社天使のたまご代表取締役)



には、『好きを仕事にする!夢を実現する!~私がマタニティ鍼灸を志した訳~』というテーマでお話いただきました。

3年生は国家試験後に就職活動が控えておりますので、松丸先生より『あはき業界』の現状と治療院などで求められているスキルなどについての説明をしていただきました。

また、佐々木先生には、鍼灸が“がん治療における緩和ケア”として取り入れられることが増えていることを説明していただき、特に、「1. モルヒネが効きにくい痛み」、「2. 鎮痛薬の副作用の緩和」、「3. 鎮痛薬の服用を好まない」等の場合に非薬物療法として鍼灸の適応が功を奏することを事例を交えながら詳しくお話していただきました。鍼灸師の資格が緩和ケアの領域でも非常にニーズが

高いことを先生は熱く語られ、学生達の意識も大きく変わったようでした。

2年生には在校生アンケートで「開業の仕方を教えてほしい」との声が多く、飯田先生から卒業後海外での修行を終えて、開業に至るまでの道のりをお話いただきました。

2年生のもうひとつの講演では、藤原先生が自ら妊娠・出産の経験から、妊婦中の女性の健康と美容をサポートするために、“マタニティ鍼灸”という新たな領域を開拓するまでの経緯をお話いただきました。

実際に現場で活躍している卒業生の方からの様々な講演は、就業に向けての意識作りに大きく貢献しています。来年度以降も講師と講演内容を吟味し、学生に役立つキャリアガイダンスを行う予定です。



初日は本校の専任教員である小川先生による按摩の実技でした。按摩を初めて施術する方も多く、最初は戸惑っていた様子が見られました。

第3回

日仏交流指圧実技研修会

好評で、『呉竹指圧』の詳しい説明の後、重要な基本姿勢について、一人一人手を取り、丁寧に指導を受けました。熱心にカメラで写真を撮ったり、細かくテキストに書きこむ姿は真剣そのもので、今回三度目の留学生もおり、『呉竹指圧』に対する情熱が伝わってきました。フランスの治療の現場でも大いに受け入れられていることでしょう。

四日間の研修を終え、修了式では村居校長から漢字で書かれた修了証を受け取り、また小杉 Voyage!!

四月九日から十二日までの四日間、四谷本部校舎にて「日仏交流指圧実技研修会」を開催しました。昨年は東日本大震災のため開催されず、今回を心待ちにしていた十五名の方がフランスより来日されました。今回は、講師である岡本雅典先生の著書『よくわかる指圧テクニックニッポン』のフランス語版が出版されましたので、皆さんのテキストを使用し、とてもスムーズに実技研修が行われました。

二日目は、テキストの著者である岡本先生にも講師として参加いただきました。岡本先生の授業はたいへん

先生による笛の演奏も行われました。アンコールに際しても一曲といった場面もあり、日本文化も楽しんでいただくことができました。修了式後に行われた懇親会では本校の教職員・生徒も交えて和気あいあいの雰囲気の中で、生徒たちも物怖じせずに積極的にコミュニケーションをとることができました。

第45回 公益社団法人 全国柔道整復学校協会柔道大会



結果報告

8月24日に綾瀬の東京武道館にて第45回公益社団法人全国柔道整復学校協会柔道大会が行われました。今大会は2部での出場となり、3年生4人、2年生1人、1年生2人でのチーム編成で試合に望みました。

結果は惜しくも予選突破はなりませんでした。柔道経験の浅い選手が多いチーム編成の中、皆日頃の練習の成果を十分に発揮し素晴らしい試合をしてくれました。選手達も自信に繋がったのではないかと思います。

来年は今回出場した3年生4人が抜けてしましますが、新しいチームで上位目指して頑張りたいと思います。

選手達は、あまり良くない練習環境でありながら、精一杯力を出し切り負傷者もでることなく終えることができました。

最後に、応援に来てくださいました、緒先生方、関係者の皆様、本当にありがとうございました。深く御礼申し上げます。そしてこれからも応援宜しくお願い致します。

監督	早川 幸秀
大将	一二三力延
副将	杉本 容
三将	宇治原大貴
中堅	永田 裕人
五将	川原 翔
次鋒	本間 亮
先鋒	南土居優介

最後に、応援に来てくださいました、緒先生方、関係者の皆様、本当にありがとうございました。深く御礼申し上げます。そしてこれからも応援宜しくお願い致します。

リンク戦1回戦 2-5で敗退

<東京医療専門学校>			<仙台接骨医療専門学校>		
選手名	勝敗		勝敗	選手名	
大将	一二三力延	○	内 股	菊池 将寿	
副将	杉本 洋	○	合 わ せ 技	小野寺瞭太	
三将	宇治原大貴	優 勢	○	大場 考敏	
中堅	永田 裕人	払 い 腰	○	赤間 祐樹	
五将	川原 翔	抑 え 込 み	○	及川 正宗	
次鋒	本間 亮	払 い 腰	○	小山 峻昂	
先鋒	南土居優介	優 勢	○	赤木 雄史	

リンク戦2回戦 2-5で敗退

<東京医療専門学校>			<関東柔道整復専門学校>		
選手名	勝敗		勝敗	選手名	
大将	一二三力延	○	背 負 投	山田 茂行	
副将	杉本 洋	○	背 負 投	里吉 真樹	
三将	宇治原大貴	大 内 返 し	○	岡部 翔	
中堅	永田 裕人	抑 え 込 み	○	山本 裕和	
五将	川原 翔	合 わ せ 技	○	吉澤 駿	
次鋒	本間 亮	内 股	○	古間木宗宏	
先鋒	南土居優介	抑 え 込 み	○	水村 麻輝	

訴えられたら どうしますか?

東京医療専門学校ご卒業生様のための
鍼灸賠償責任保険制度は
下記までお問い合わせ下さい(各種保険取扱有)。

お問い合わせ先

取扱代理店 **株式会社東海自動車リース・ジャパン**
〒151-8560 東京都渋谷区代々木2-11-15
TEL:03-3375-8468 FAX:03-3375-8470
受付時間(9:00~17:00) 担当(成田・小島)

引受保険会社 **東京海上日動火災保険株式会社**
〒100-0014 東京都千代田区千代田2番6-4
TEL:03-3515-4153 FAX:03-3515-4154
受付時間(9:00~17:00)

鍼灸師のスキルアップを総合的にサポートする医学情報誌

鍼灸ジャーナル

日本鍼灸を中心とした“臨床技術”情報に
重きを置いた実践的な誌面構成

特別企画 ● 最新研究 ● 症例報告 ● 読者アンケート

特別企画 ● 最新研究 ● 症例報告 ● 読者アンケート

● 月刊発行 ● 毎月1日発行 ● A4判 約130頁
● 1冊定価1,500円(税込) ● 年刊購読料8,550円(税込・送料サービス)

緑書房 〒103-0004 東京都中央区東日本橋2-8-3
TEL:03-8833-0560/FAX:03-8833-0566
http://www.pei-honpo.com

鍼灸マッサージ教員養成科創立30年

統合医療で活躍できる人材を養成

一九八三年に全国で初めて設置認可された科で、以来、優れた臨床家や全国の鍼灸並びにあん摩マッサージ指圧学校に教育者として多くの卒業生を輩出しています。

有資格者（あん摩マッサージ指圧師・はり師・きゆう師）を対象に実践を通して臨床力の向上と、併せてはり師・きゆう師・あん摩マッサージ指圧師養成学校での教員資格取得を目指し、充実したカリキュラムと経験豊かな講師陣でバックアップしています。

鍼灸マッサージ教員養成科の特徴

日本初の伝統と 確かな実績

日本で最初のはり師・きゆう師養成課程である本科には、約三十年の歴史により培われたノウハウと、確かな実績があり、それらに裏付けされた高い就職率を誇ります。卒業生は約七百名。全国各地で活躍しています。

【カリキュラム(2年間)の流れ】

	1年次	2年次
専門分野	技術力強化 現代・古典・中医鍼灸の技術力ならびにあん摩マッサージ指圧の臨床力をマスターします	応用実技の習得 特化した鍼灸実技や手技をマスターします 臨床実習・ケースカンファレンス 担当制による患者様の施術を通して実践力をマスターする期間
専門基礎	基礎医学実習 医学的知識を演習形式で身につけます	診察・診断力強化 現代的知識としての診察・病態把握に必要な力を養成します
教職教育	教育概論・教育心理 教育学の基礎知識を習得します	教育方法・教育実習 指導者としての実践力を演習形式で身につけます
基礎・関連	法規・開業経営手法・統計的手法・特別授業など を通し幅広い知識を身につけます	
		卒業論文 卒業論文作成を通して研究方法を身につけます

理論・病態把握・治療技術
臨床力



豊富な経験を積める 徹底した実践教育

二年次には附属施設での患者様をひとりで責任を持って施術を行います。一週間に約二百名の患者様が来院されるので、豊富な臨床経験を積むことができます。

一流講師陣による 質の高いカリキュラム

卒業後、医療現場で役立つ臨床力が短期間で身につきます。これからの統合医療で活躍できる



鍼灸が好きでとことん臨床をやりたい方や、教育に携わりたい方、教員養成科で学んでみませんか！

卒業生からのコメント 養成科を卒業して率直な感想、思い出



平成22年卒業

臨床勤務
(クリニックと連携した統合医療を実践) メディカルSPAひなとみらい鍼灸院 院長 木村俊洋

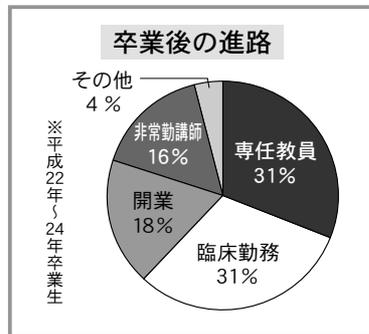
年齢も卒業校も卒業年度も違いましたが、意識の高い方ばかりで、教員養成科同期の方々から学ばせて頂くことも多々ありました。当科は授業内容も充実していますが、講師の先生方との繋がりや、同期の方々の繋がりが何よりも魅力あるもの、収穫となったなと思います。卒業してからも同期の存在が良い刺激になり、また助けになり、知識技術の研究に繋がっていると実感します。



平成18年卒業

専任教員
北海道鍼灸専門学校 教頭 川浪勝弘

恩師である村居眞琴先生の言葉です。「専門学校の教育は、取得した資格が社会に活かせるものでなくてはならない。特に、医療に携わる者の生命線は臨床力です。実践的な臨床力を修得するためには、臨床現場に出ること、患者の心と体に触れることが大切です。教員養成科は、この言葉を実際に体験することができる学び舎です。私にとって資格取得後、臨床能力を身に付ける学び舎としての養成科はとて、も意義ある場所でした。



おります。出身校は東京校二五%、横浜校二%、大宮校九%、他校四五%となり、呉竹学園以外の学校からの入学者が増加しております。(平成二十四年度在校生データ)

卒業後の進路状況

卒業生は臨床家として勤務または開業の道で活躍していたり、全国の鍼灸並びにあん摩マッサージ指圧学校の教員として後進の指導に携わっています。最近では治療院勤務や開業を希望する学生が増えています。一方教員希望者に対しては、毎年全国の鍼灸学校から求人依頼がきています。

教員養成科を支える臨床のスペシャリスト

徳竹 忠司 先生 (低周波通電療法)	筑波大学理学療法科教員養成施設講師
粕谷 大智 先生 (治効理論)	東京大学医学部附属病院リハビリテーション部鍼灸部門主任
小俣 浩 先生 (医療機関における鍼灸)	埼玉医科大学東洋医学センター
森川 和宥 先生 (良導絡自律神経調整療法)	日本良導絡自律神経学会判定委員長
加島 郁雄 先生 (現代鍼灸)	加島針灸漢方院院長
相澤 良 先生 (経絡治療)	TJM 相澤院長日本伝統医学研修センター 所長経絡治療学会理事
植松 秀彰 先生 (中医臨床)	牧田中医鍼灸部部長 (本校教員養成科卒)
福島 哲弥 先生 (灸臨床)	灸法臨床研究会講師愛光堂治療院副院長
小曾戸 洋 先生 (原典閱讀特)	北里大学東洋医学総合研究所医史学研究部部長 (本校鍼灸マッサージ科卒)
岡田 明三 先生 (原典閱讀臨)	神宮前鍼灸所院長経絡治療学会会長
大塚五百紀 先生 (スポーツトレーナー)	読売巨人軍トレーナー (本校教員養成科卒)
堀口三恵子 先生 (美容鍼灸)	コウ鍼灸治療院院長 (本校鍼灸科卒)
関村 順一 先生 (不妊治療)	Sekimura 鍼灸院院長
朝比奈 茂 先生 (スポーツ医学)	法政大学人間環境学部准教授 (本校鍼灸マッサージ科・柔道整復科卒)
中川路 桂 先生 (リンパ浮腫に対する複合的理学療法)	パテル代官山診療所院長
渡辺 佳子 先生 (オイルマッサージ)	銀座ナチュラルタイム治療院総院長 (本校教員養成科卒)
西海 泰世 先生 (関節運動学)	(株)トータルライフケア代表取締役
田中 哲男 先生 (徒手矯正)	城南身体治療院院長東京身体調整会会長 (本校鍼灸マッサージ科卒)

など多数



平成22年卒業

一般開業
くいに治療院 院長 國井正輝

モチベーションの高い仲間達、業界でも有数の講師陣、たくさんのお患者さんで賑わう施術所。最高の環境で学ぶことができました。僕自身は卒業後の鍼灸臨床に大きな不安を抱えていたため、教員養成科への進学を決めました。僕のように元々教員志望でない学生も教員養成科には多く集まっています。現時点で少しもこの先の道に不安や迷いを抱えている方は教員養成科も選択肢の一つとして考えてみてください。



平成23年卒業

非常勤講師兼開業
呉竹医療専門学校講師 法仁針灸院 院長 阿部純子

学生という身分は特権的なものでした。その間に沢山の出会い、体験し、感じ、考えることが、臨床家としての「引き出し」に繋がっているのではないのでしょうか。私にとって教員養成科とは、そのような場でした。進学には、きつと各々決意が必要ではないかと思います。進学に少しでも魅力を感じられたら、ご縁があるのかもしれない。

《資料請求・各種お問合せ・学校見学のお申込み》
〒151-0053
東京都渋谷区代々木1-55 学園ビル
東京医療専門学校代々木校舎 TEL 03-3320-1815

